

クラウド型河川監視システム
危機管理型水位計 eWL001A
エッジAI カメラシステム eTA001b

株式会社イトラスト

〒110-0016 東京都台東区台東1-3-5 反町商事ビルディング 6F

TEL 03-5246-4531

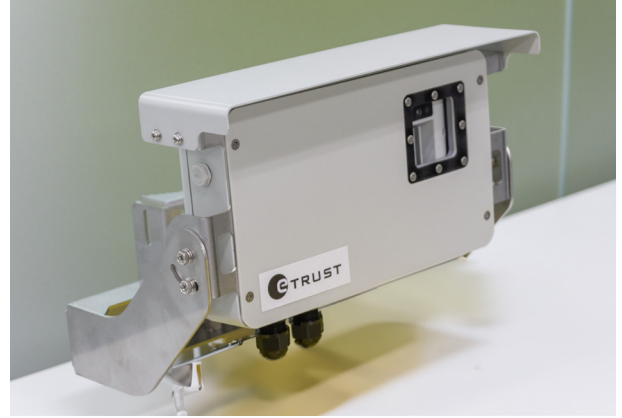
URL https://www.etrust.ne.jp/

mail eigyo-honsya@etrust.ne.jp

【資料請求先】ソリューション開発事業本部 営業部 営業課 (TEL.03-5246-4531)



危機管理型水位計 eWL001A



エッジAI カメラシステム eTA001b

概要

全国各地で激甚化する河川氾濫による水害被害の低減を目指し、イトラストは国土交通省主導による「危機管理型水位計」、「河川監視カメラ」の開発プロジェクトに参加。小型軽量、商用電源不要なクラウド型の河川監視システムを開発し、全国各地で豊富な導入実績を積み重ねてきた。さらにAI技術を組み込んだ河川監視システムを新たに開発。九州地方など複数の自治体での実証実験を経て、本格運用が始まっている。

特長

●水位計 eWL001A

1. 最新の無線技術を採用

マイクロ波レーダーによる高精度の水位計測。LPWA利用をいち早く実現。2017年度総務省「戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE)」採択課題に選定。

2. 優れた保守性と発展性

メンテナンスフリーの水位計と大容量バッテリーにより、サーバーから保守や設定変更が可能。

3. 容易な設置と運用の確実性

本体は小型軽量で橋梁等に容易に設置でき、ソーラーパネル類は、日照を考慮した最適な場所に設置可能。

●エッジAIカメラシステム eTA001b

1. AIによる画像解析機能を搭載

撮影画像からAIが自動かつ迅速に水位を算出。

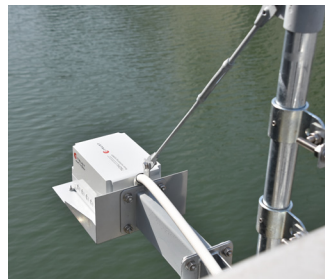
2. 警報アラートの発信

危険水位を超えた場合はSMSやメールで通知。

3. 簡単設置

電源設備などが整っていない場所でも容易に設置・施工が可能。

設置事例



仕様

クラウド利用水位観測システム eWL001A	エッジAIカメラシステム eTA001b
形式：危機管理型水位計 構成：水位計、ソーラーパネル、電源BOX 電源：太陽光発電による自活電源サーバー通信方式 サーバー通信方式：無線通信によりゲートウェイ経由サーバー通信 電源容量：28~30Ah 無日照保証日数：7日(最大) ※関東地区の平均的な日照条件で10分に1回水位通報の場合	撮像素子：1/2.0インチ、1/4.0インチ 有効画素数：4,850万画素(79.1度/F1.8)、800万画素(120度F2.4) 出力解像度：FHD(1920×1080)、HD(1280×720) ソーラーパネル出力：26W(標準仕様) 電源公称電圧/容量：12V/26Ah(標準仕様) ■環境性能 温度：-20~+50℃ 湿度：20~90%RH(結露なきこと) 防水防塵IP性能：IP55相当 無日照保証日数：7日 ※関東地区の平均的な日照条件で5分に1回、撮影/水位検知の場合

※仕様は予告なしに変更になる可能性あり